



2025年8月7日

### ENEOSによるEMG ルブリカンツ合同会社の吸収合併について

ENEOS 株式会社（以下、「ENEOS」）は、2026年1月1日付で、ENEOSの100%子会社で潤滑油事業を担うEMG ルブリカンツ合同会社※1（以下「EMGL」）を吸収合併することを決定しましたので、お知らせいたします。

ENEOSは、この度の吸収合併を通じて、潤滑油事業のさらなる効率化と競争力強化を実践し、お客様により質の高いサービスを提供してまいります。

また、2028年3月までを目途に、横浜製造所から一部の潤滑油製品の製造および物流機能を段階的に現EMGL 鶴見潤滑油工場※2（2026年1月以降の名称未定）に移管し、同工場を東日本の潤滑油事業の主力拠点とする予定です。

ENEOSは、「今日のあたり前を支え、明日のあたり前をリードする」という決意のもと、長期ビジョンに「エネルギーと素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立への挑戦を掲げており、今後も安定供給を前提とした安全操業に努めてまいります。

以上

#### ※1 EMGL 概要

- ・所在地：神奈川県横浜市鶴見区安善町 2-1
- ・社長：長谷部 紀之
- ・従業員数：46人

#### ※2 EMGL 鶴見潤滑油工場概要

- ・操業開始年：大正14年（1925年）
- ・敷地面積：約138,000m<sup>2</sup>
- ・主な装置構成：潤滑油調合充填設備
- ・主な生産品：潤滑油